

10月29日・30日、6年生が修学旅行に行ってきました

1日目



「出発式」…出発の朝、期待と緊張が感じられる6年生。旅行の目的などを確認しました。



「大浦天主堂・グラバー園」…古き街並みを見て回りながら、日本が西洋文化と出会った当時を感じました。高台からは、海～長崎市内を一望。すばらしい景色です。



「ハートの石」…グラバー園名物のハートの石を発見。これで幸せになれるかな？



「昼食」…日本3大中華街のある長崎。様々な中華が並びました。皿うどんは、やはりおいしい。



「フィールドワーク」…ガイドさんと共に市内を歩き回りました。熱心に話を聞き、当時を想像しました。



「原爆資料館」…貴重な記録を静かに見学しながら、戦争の悲惨さを痛感しました。



「平和集会」…光がふりそそぐ空間で、自分たちが学んだこと、平和のために取り組みたいことを宣言。思いのこもった歌声に、同席した外国の方も感動されていました。



「ホテルに到着」…ハウステンボスのすぐお隣でした。「明日はあそこに行って…」期待が高まります。



「夕食」…ホテル到着後、すぐに夕食。子どもたちが(私も)大好きなメニューが並びます。

「入浴」「部屋での過ごし方」…さすがは6年生。班のリーダーが中心となり、互いにマナーを守りながらすごせました。友達との会話にも花が咲いたようです。今日一日、大きなケガや病気もなく何より。窓から見えるハウステンボスもきれいでした。

2日目

2日目も快晴。夜の過ごし方がよかったのか、みんなちゃんと朝起きができました。



「朝食」…ビュッフェスタイルでした。和食派・洋食派、思い思いにっていました。おかわりする子も。



「無窮洞」…2日目最初の目的地は無窮洞。戦時中、小中学生が岩盤を掘った防空壕です。その広さと完成度の高さに驚きました。



「ハウステンボス」…いよいよお楽しみハウステンボスに到着。子どもたちは班行動をしながら、様々なアトラクションを楽しんだり、お店を選んで昼食をとったり…。他の修学旅行生が少なく、ゆっくりできました。天気も最高。楽しい思い出ができました。



「学校に到着」…お迎えをしてもらいながら、「ただいま。」と「もう終わっちゃう。あと1泊したい。」という二つの思いが…それだけ充実した二日間だったのでしょ。バスの方々にもちゃんと感謝を伝えました。



修学旅行を終えて

いたるところで、子どもたちの成長を感じました。

○どこに行ってもあいさつ、感謝の言葉が自然に出ていました。

○集団行動がしっかりとれていました。5年時の集団宿泊教室での学びを活かし、食事や入浴のマナーもしっかりできました。先生に注意されるのではなく、自分たちでよい行動を目指す姿が立派でした。

○「平和は大切。戦争をなくそう。」口で言うだけなら簡単ですが、子どもたちは、見たり、聞いたりしたことを心に響かせながら、「そのために何をしなければならないか?」「自分たちにできることとは?」と考えていました。それを平和集会で表現。本当にすばしかったです。

○バスやホテルの中、ハウステンボスで、友達と声をかけ合いながら仲良くすごしていました。とてもほほえましく、「認め合い、支え合い、伸ばし合う」目標が達成できていました。

とても充実した二日間でした。支えていただいたたくさんの方々、ありがとうございました。